

平成26年度

事業報告

社会福祉法人 五倫会

姫路暁乃里拠点区分

太陽の郷拠点区分

平成26年度

社会福祉法人五倫会 事業報告

平成26年度は、アベノミクス効果か日本経済にやや回復する兆しがありましたが、依然として消費や雇用が低迷する中、まだまだ東日本大震災からの回復の遅れが生じており、我が国の社会・経済に深刻な影響をおよぼす事態となっています。

また、社会福祉法人については、規制改革会議や社会福祉法人の在り方等に関する検討会において、そのあり方に関する議論がすすんでおり、今後、法人運営・施設運営の透明性の確保、地域に向けた公益的な取組みの強化がより一層求められている。障害者支援施設、障害者サービス事業所における地域社会への貢献を積極的に進めるといった観点を踏まえ実施するとともに各施設の取組みを広く社会に周知するように情報発信を行う使命が問われています。

当法人においては、利用者サービスの一層の充実を図るため施設運営に万全を期すとともに、人材の確保・育成に努めました。

まず、施設運営については、利用者への個別計画に基づいた適切なサービスを提供しました。更に、平成27年1月に相談支援事業所ふらっとを開設した。

また、事業所での定員の枠を超えた受入など、地域ニーズに応える運営を行って参りました。次に、人材の確保・育成についてですが、引き続き計画的な採用を進めるとともに、新規職員から施設長までを対象とした法人研修の充実に加え、専門別の研修を計画的に実施し、職員のスキルアップに繋げました。

この一年、施設の利用者ならびにご家族の皆様をはじめ、関係者、地域の皆様から様々なご支援、ご協力を賜りましたことを心から感謝いたします。

【事業報告】

本法人においては、社会福祉事業及び公益事業を行うと共に、地域のニーズや状況を把握し、利用者のニーズに対応した事業展開を行っている。

現在、社会福祉事業として、障害者支援施設姫路暁乃里、障害者サービス事業所太陽の郷、共同生活援助事業所チャレンジ、相談支援事業所ふらっとを経営し、公益事業としては、日中一時支援事業を行っている。

平成26年度は、法人設立15年目を迎え、平成27年1月には相談支援事業所ふらっとを立ち上げ、円滑に運営を行うことができている。

太陽の郷は、新体系移行4年目を無事終えて、今後は就労継続B型事業の特性が問われつつある。姫路暁乃里においても、移行3年目を終え、生活介護事業の内容の充実を図らなければならない。その他短期入所、共同生活援助（グループホーム）、日中一時支援の運営を行い、大きな事故もなく施設運営、法人経営を行うことができた。

平成27年度は、子ども・子育て支援として放課後等デイサービスを開設し、障害福祉を取り巻く環境が変化する中で、適時対応していく。

社会福祉法人として少子高齢社会にいかに立ち向かい、いかに地域と連携を図るのか、調査検討しながら、迅速な方針決定と実行が重要となってきた。

平成 26 年度 法人事業報告

月	日	播淡地区知的障害者施設長会・兵庫県知的障害者施設協会（県知協）
4	1 5	第 1 回県知協役員会＝新旧合同（兵庫県福祉センター）
	1 7	第 1 回播淡地区施設長会役員会及び総会（姫路市自治福祉会館）
5	8	近畿地区第 1 回役員会及び総会（ホテルグランヴィア和歌山）
6	3	第 1 回権利擁護委員会（事務局）
	1 7	第 2 回権利擁護委員会（事務局）
	1 8	第 2 回県知協役員会（兵庫県福祉センター）
	2 6	第 2 回播淡地区施設長会役員会（姫路市自治福祉会館）
7	2 4～2 5	全国グループホーム等研修会（神戸ポートピアホテル）
8	1 8	第 3 回県知協役員会（兵庫県福祉センター）
	2 2	第 3 回権利擁護委員会及び調査研究委員会の立上げ（事務局）
	2 7	第 1 回播淡地区施設長会・職員合同一泊研修（ニューサンピア姫路ゆめさき）
	2 8	第 3 回播淡地区施設長会役員会（姫路市自治福祉会館）
9	1 9	第 1 回虐待実態調査研究委員会（姫路市自治福祉会館）
	2 5	平成 2 6 年度「福祉の集い」（神戸メリケンパークオリエンタルホテル）
1 0	9	虐待実態調査研究委員会第 1 回ワーキングチーム会合（事務局）
	1 6	第 4 回県知協役員会（あすてっぷ K O B E）
	2 4	第 3 回播淡地区施設長会役員会（姫路市自治福祉会館）
	3 1	第 2 回虐待実態調査委員会（姫路市自治福祉会館）
1 1	2 0	虐待実態調査研究委員会第 2 回ワーキングチーム会合（事務局）
1 2	2～3	近畿地区知的障害関係施設長等会議（京都ガーデンパレス）
	1 0	第 3 回虐待実態調査研究委員会（事務局）
	1 5	第 5 回県知協役員会（兵庫県福祉センター）
	2 6	虐待実態調査研究委員会第 3 回ワーキングチーム会合（事務局）
1	2 0	第 3 回虐待実態調査研究委員会（姫路市市民会館）
	2 9	近畿地区グループホーム等研修会（栗東芸術文化会館きらら）
2	3	虐待実態調査研究委員会第 4 回ワーキングチーム会合（事務局）
	1 8	第 4 回播淡地区施設長会役員会（姫路市自治福祉会館）
	1 8	第 2 回播淡地区施設長会研修（姫路市自治福祉会館）
	2 5	第 6 回県知協役員会（兵庫県福祉センター）
	2 6	第 5 回虐待実態調査委員会（姫路市市民会館）
3	1 1	平成 2 6 年度施設長研修会（あすてっぷ K O B E）
	1 6	第 5 回播淡地区施設長会役員会（姫路市自治福祉会館）
	2 7	虐待実態調査研究委員会第 5 回ワーキングチーム会合（事務局）

平成26年度

障害者支援施設 姫路暁乃里

事業報告

年々利用者の高齢化が進み、障害者支援に加え機能低下に伴う介護的支援が増えています。このような状況において、若い方からお年寄りと幅広い層への対応とし、それぞれのニーズに応じた支援体制を整え自立生活の支援として地域・各関係機関等の連携に努める。さらに福祉ネットワークの一員として、利用者へのより質の高いサービス提供を目指し、職員の資質向上と家族等との連携を大切にして、利用者が生き生きと安全・安心して日々の生活が出来るよう事業を実施した。

事務関係・施設設備管理業務報告

	保健衛生	事務関係
定例	給食担当職員検便（月1回） 体重測定（利用者・月1回） 血圧測定（利用者・随時） 健康診断（職員、利用者・年2回） エアコン、網戸清掃（年3回） 窓、換気扇、ベランダ、乾燥器清掃（毎月第4土曜日） 床清掃、タンス整理（毎週土曜・日曜日）	介護給付費（施設入所支援、生活介護、短期入所）請求 訓練給付費（共同生活援助事業）請求 地域生活支援給付費（日中一時支援） 利用者負担金請求 本部・施設会計試算表 預金・小口預金 取引業者支払（末日締め、翌月払い） 障害者年金振込確認（偶数月） 利用者小遣い 利用者預かり金確認報告（年4回）
消防用設備点検	総合点検 8/29 機器点検 2/9	関西ホーチキエンジニアリング(株)
フリーロックシステム	保守点検 6/19 電気錠基盤取替 12/5	日本電子工業(株)
昇降機	定期点検 10/23, 2/25 改修作業(ロープ取替) 4/18	(株)日立ビルシステム
自家用電気設備点検	定期点検 5/8, 7/17, 9/24, 11/18 12/8, 1/10, 3/4	(一財) 関西電気保安協会 日本テクノ (株)
錠水槽洗浄消毒	4/11	(株) 姫路洗管
グリストラップ清掃	10/22	
浄化槽	保守点検 毎月2回 汚泥引抜 5/13, 11/16	(株) アクアプラス
水質検査	2/4	(一社) 兵庫県水質保全センター
害虫駆除	ゴキブリ駆除(厨房内) 4/25, 10/24 定期点検(厨房内) 毎月月末に実施	エース消毒 (株)
業務用洗濯機	シリコンチューブ取替 3/13	岡村プロテックス (株)
業務用乾燥機	バーナー内清掃 3/13	岡村プロテックス (株)

施設内特別清掃	ワックスがけ 10/21 (地下、2 階) 11/28 (1 階)	錦メンテナンス (株)
利用者大掃除	12/29, 12/30	利用者、職員

行事等実施報告

利用者の希望を十分取り入れながら、多くの行事を実施した。ただ外出するのではなく様々な場面においてもより良い人間関係の育成、社会人としてのマナー、挨拶や身だしなみを身に付けてもらえるよう支援を行った。

	内 容	日 時	
定例	アルミ缶回収 まほろばパン購入 体操教室 太鼓教室 音楽療法 定期外出	毎週木曜日 午前 毎週月曜日 午後 第 2・3・4 火曜日 第 2 金曜日 第 4 土曜日 第 1・第 3 金曜日 毎月 1 回	
期日	行事内容	場所	担当者
4 月 2 日	観桜会	高砂市市ノ池公園	村上
8 日	誕生日外出	マクドナルド等	柳谷、山本
17 日	水森かおりコンサート	姫路市文化センター	綿野、児島
30 日	定期外出	不二家	苗倉、小南
5 月 13 日	定期外出	常盤堂等	大澤、柴田、小南
21 日	定期外出	麦収舎	濱本
27 日	希望外出	グリーンエコー笠形	橋本、村上
6 月 9 日	調理実習	チャレンジ	藤井、山本
11 日	定期外出	ユニクロ、ガスト	綿野
18～19 日	一泊旅行	広島県鞆の浦	村上、橋本、綿野、藤井
25 日	誕生日外出	麦収舎	濱本
26 日	定期外出	姫路市立水族館	柳谷、垣内
7 月 7 日	定期外出	ワールドビュッフェ	柴田、大澤
14 日	自立訓練	チャレンジ	鈴木
16 日	誕生日外出	チャレンジ	綿野、垣内、松尾
25 日	バーベキュー	姫路暁乃里運動場	橋本、藤井、苗倉、山田
8 月 1 日	希望外出	姫路リバーシティー	柳谷
7 日	定期外出	須磨海浜水族園	藤井、柴田
9 月 3 日	希望外出	お好み焼き 遇	小池
4 日	定期外出	ロイヤルホスト	藤井、綿野
7 日	希望外出	阪神甲子園球場	鈴木、柳谷
16～17 日	自立訓練	チャレンジ	鈴木
18 日	定期外出	インスタントラーメン記念館	橋本、村上、柳谷
22 日	誕生日外出	姫路セントラルパーク	鈴木、小南
10 月 2 日	散髪外出	東山プラージュ	綿野、橋本
3 日	調理実習	チャレンジ	橋本、児島

7 日	希望外出	大阪王将	柴田
10 日	調理実習	チャレンジ	鈴木
28 日	希望外出	ヨーデルの森	柴田、大澤、岡田
	調理実習	チャレンジ	児島、山本
11 月 15 日	ジョイフルスポーツフェア	みなとドーム	大澤、小池
21 日	誕生日外出	Green's k 鉄板ビュッフェ	柴田、児島
23 日	希望外出	京都 嵐山	村上、児島
25 日	ばんたん・ゆうあい文化祭	姫路文化センター	柴田、廣岡
12 月 23 日	クリスマス会	姫路暁乃里	濱本、柳谷
1 月 28 日	誕生日外出	石倉峯相の里	柴田、児島
2 月 10 日	定期外出	グリコピア神戸	柴田、大澤、柳谷
3 月 3 日	松本さん卒業祝い	姫路暁乃里	鈴木
11 日	誕生日外出	ドイツ菓子ハンザ等	苗倉、小南
18 日	希望外出	まねきねこ(カラオケ)等	大澤
20 日	調理実習	あずきミュージアム	橋本
30 日	希望外出	姫路駅周辺	大澤

施設外職員研修報告

直接(間接)処遇職員に対して、それぞれに必要な知識・技術の習得、資質向上のために積極的に研修に参加した。

期 日	研修名	場 所	参加者
4 月 28 日	感染症予防対策	姫路市役所北別館	柴田
5 月 7 日	平成 26 年度新任リーダー研修	兵庫県社会福祉研修所	村上
15 日	衛生講習会 食中毒予防	姫路市役所北別館	松尾、小南
6 月 5 日	社会福祉施設新任職員研修	姫路市役所北別館	柴田、大澤
7 月 17 日	感染症対策リーダー研修	姫路市保健所	好岡
18 日～20 日	平成 26 年度発達障害支援スーパーバイザー養成研修(前期)	日本財団ビル(東京)	藤井
26 日	平成 26 年度ルネス花北夏期講座 「肢体不自由児・者への支援の実際」	ルネス花北	綿野
23 日	発達障害・知的障害 支援職員対象 SST ファーストレベル講習会	兵庫県民会館	児島
24 日～25 日	第 26 回全国グループホーム研修	神戸ポートピアホテル	鈴木、児島
31 日	平成 26 年度新任職員 OJT 担当者研修(基礎研修)	兵庫県中央労働センター	橋本
8 月 2 日	社会福祉士スクーリング	近大姫路大学	橋本
～5 日			
5 日	合同栄養士研修会	姫路市中央保健センター	三上
5 日	相談支援従事者初任者研修	明石市市民ホール	鈴木、綿野
5 日	サービス管理責任者研修	明石市市民ホール	村上
6 日	相談支援従事者初任者研修 2 日目	明石市市民ホール	鈴木、綿野
6 日	サービス管理責任者研修	明石市市民ホール	村上

18 日	知的障害がある方の精神疾患について支援と課題	高砂市福祉保健センター	松尾、柳谷
27 日～28 日	第 28 回施設長・職員合同一泊研修会	ニューサンピア姫路ゆめさき	施設長、村上、柴田
28 日	相談支援従事者初任者研修 3 日目	明石市子午線ホール	鈴木、綿野
9 月 3 日	社会福祉施設栄養関係職員研修会	姫路市役所北別館	三上
3 日	平成 26 年度第 1 回姫路市地域自立支援協議会 事業者部会	姫路市自治福祉会館	藤井、児島
4 日	平成 26 年度新任職員 OJT 担当者研修(応用編)	兵庫県社会福祉研究所	橋本
5 日～7 日	障害者のためのコミュニケーション支援者養成研修	戸山サンライズ(東京)	橋本、大澤
13 日	アートによる支援をめぐって	姫路市自治福祉会館	柴田
16 日	人育てに活かすコミュニケーションの極意「効果的な叱り方でチーム力アップ」	姫路市役所北別館	村上
19 日	SST ファーストレベル講習会 1 日目	兵庫県民会館	鈴木
20 日	SST ファーストレベル講習会 2 日目	兵庫県民会館	鈴木
25 日	相談支援従事者初任者研修 4 日目	兵庫県リハビリテーションセンター	鈴木、綿野
26 日	相談支援初任者研修 5 日目	兵庫県リハビリテーションセンター	鈴木、綿野
29 日	精神障害者ホームヘルパー基礎研修会	姫路市保健所	綿野、大澤
30 日	福祉施設栄養士研究会	姫路市保健所	三上
10 月 2 日	中堅職員スキルアップ研修 スーパービジョン研修	有馬温泉メープル有馬	村上
～3 日			
7 日	園芸療法実践講座	西総合リハビリテーションセンター	濱本
22 日	成年後見制度について	男女共同参画推進センター	施設長、綿野
27 日～31 日	発達障害支援スーパーバイザー養成研修 実地研修①	社会福祉法人あかりの家	藤井
11 月 11 日	発達障害サポーター養成講座①	明石市立産業交流センター	綿野
12 日	グループホーム研修会	姫路市自治福祉会館	垣内
14 日	平成 26 年度相談支援スキルアップ研修	姫路市自治福祉会館	綿野
21 日	平成 26 年度新任職員 OJT 担当者研修(応用編②)	兵庫県社会福祉研修所	橋本
25 日～29 日	発達障害支援スーパーバイザー養成研修 実地研修②	社会福祉法人檜の里あさけ学園(三重)	藤井
12 月 12 日	生産活動・就労支援部会施設長及び研修委員会	あすてっぶ神戸	橋本
13 日	兵庫県相談支援ブラッシュアップ研修	神戸ファッション美術館	綿野、山田
15 日	サービス管理責任者研修	福祉のまちづくり研究所	村上
16 日	相談支援スキルアップ研修	姫路市自治福祉会館	綿野
19 日	知的障害・自閉症の理解と支援、行動特性を踏まえた心理学的アプローチ	姫路市自治福祉会館	綿野、松尾、小南
24 日	発達障害サポーター養成講座②	明石市生涯学習センター	綿野

1月 19日	平成26年度強度行動障害支援者養成研修 (基礎研修①)	総合リハビリテーションセンター	柴田
20日	平成26年度強度行動障害支援者養成研修 (基礎研修②)	総合リハビリテーションセンター	柴田
22日	緩和ケア講習会	姫路市自治福祉会館	三上
29日～30日	平成26年度 第3回障害者支援施設部会 全国大会	リーガロイヤルホテル広島	村上、藤井
2月 2日	平成26年度兵庫県障害者虐待防止・権利 擁護研修 障害者施設等施設長向け研修	兵庫県立のじぎく会館	村上
5日	福祉施設栄養士研究会	姫路市保健所	三上
10日	職場内研修担当者研修Bコース	兵庫県社会福祉研究所	村上、橋本
14日	接遇・日常マナーリーダー研修	兵庫県社会福祉研究所	綿野、児島
17日	住環境調整研修「住み慣れた家での生活を 支援する」	総合リハビリテーションセンター	小池
17日	職場内研修担当者研修Bコース	兵庫県社会福祉研究所	村上、橋本
19日	平成26年度新任職員研修会	兵庫県福祉センター	小池、小南
20日	発達障害サポーター養成講座③	明石市生涯学習センター	綿野
3月 2日	姫路市の特別支援教育、教育機関と障害福 祉との連携	姫路市自治福祉会館	綿野、鈴木
13日～15日	平成26年度発達障害支援スーパーバイザ ー養成研修(後期)	日本財団ビル(東京)	藤井
14日	大阪 FUKUSHI 祭り (FACEtoFUKUSHI)	大阪ケイオスカフェ	柴田、柳谷
28日	平成26年度発達障害支援スーパーバイザ ー養成研修 当事者支援研修	姫路城北グリーンテニスクラブ	藤井

施設内職員研修報告

	研修内容	講 師	参加者
5月 19日	ケース会議、マニュアル作成見直し・変更		職員
6月 16日	虐待防止について、衛生・危機管理について		職員
7月 23日	避難訓練(夜間想定)、AED・心肺蘇生法講習	姫路市消防局	職員・利用者
8月 21日	ケース会議、ふれあいコンサートについて、研修報告発表、作業 について		職員
9月 17日	来年度行事について、新任職員育成 OJT 研修について		職員
10月 20日	業務改善アンケートについて		職員
11月 19日	ふれあいコンサートについて、第三者評価受審について、成年後 見人について		職員
12月 17日	年末年始緊急時対応について、苦情受付・公開について、感染症 予防について、虐待防止・危機管理について		職員
1月 15日	接遇マナー研修	河本栄味子	職員

2月26日	日常生活支援マニュアル見直しについて		職員
3月23日	避難訓練（日中想定）、消火訓練、消防設備立ち入り検査、消防法改正について	姫路市消防局	職員・利用者

実習生受入報告

障害福祉をより理解できる実習となるよう協力し、各学校との連携を図ることで将来より良い人材確保につながるよう、今後も継続して積極的に実習生の受入を行う。

学校名	期 間	人 数
ハーベスト医療福祉専門学校 リトミック保育学科	5月19日～5月30日 (10日間)	3名
神戸常盤大学	8月19日～8月30日 (10日間)	2名
合 計		5名

資格取得者

取得資格	人数（総取得数）
社会福祉士	(1名)
精神保健福祉士	(1名)
介護福祉士	2名（7名）
保育士	(1名)
社会福祉主事	(3名)
ホームヘルパー1級	(1名)
ホームヘルパー2級	(6名)
ガイドヘルパー	(6名)
知的障害援助専門員	(3名)
喀痰吸引等研修修了	1名

姫路暁乃里（施設入所支援・生活介護）日課

平 日	時 間	休 日
起床 整容	6 : 3 0	起床 整容
朝食準備	7 : 4 5	朝食準備
朝食 歯磨き	8 : 0 0 ～	朝食 歯磨き
清掃 洗濯	9 : 1 5	清掃洗濯
作業・活動	1 0 : 0 0 ～ 1 1 : 3 0	シーツ交換、 居室整理
昼食 休憩	1 2 : 0 0 ～ 1 3 : 3 0	昼食 休憩
月曜日 まほろばパン購入 火曜日 体操教室 14:00(第2・3) 木曜日 缶回収 金曜日 音楽療法 14:30 (第1・3) 太鼓教室 15:00(第2) バイタル測定 入浴	日中活動プログラム	余暇（外出・買い物など） 土曜日 太鼓教室 14:30（第4） バイタル測定 入浴
夕食 歯磨き	1 7 : 3 0 ～ 1 8 : 3 0	夕食 歯磨き
入浴	1 8 : 0 0 ～ 1 9 : 0 0	入浴
投薬、就寝準備、自由時間	2 0 : 0 0 ～ 2 1 : 0 0	投薬、就寝準備、自由時間
消灯・就寝	2 2 : 0 0	消灯・就寝

利用者年齢別表

年齢(歳)	20～29	30～39	40～49	50～59	60～	65～	合 計
男 性	2	11	1	1	1	1	17
女 性	1	3	4	3	1	1	13
合 計	3	14	5	4	2	2	30
		男 性			女 性		
最 小 年 齢		22 歳 7 ヶ月			26 歳 6 ヶ月		
最 高 年 齢		68 歳 2 ヶ月			67 歳 4 ヶ月		
平 均 年 齢		38 歳 3 ヶ月			46 歳 8 ヶ月		
男女平均年齢		42 歳 1 ヶ月					

利用者支援区分

障害程度区分	3	4	5	6	平 均
人 数	1 人	11 人	12 人	6 人	4.8

医療機関受診状況

【通院状況】

科目	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
内 科	5	6	6	5	5	6	6	6	5	16	5	6	77
外 科	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	4
整形外科	1	1	1	1	3	3	0	2	2	0	0	0	14
耳 鼻 科	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2	0	5
脳 外 科	1	2	0	0	3	4	1	2	2	2	3	6	26
泌尿器科	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	4
皮 膚 科	0	0	1	0	2	1	1	2	1	2	0	1	11
歯 科	11	11	3	8	5	7	7	6	6	5	9	8	86
循環器科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精 神 科	2	1	1	5	2	1	2	6	15	2	2	1	40
眼 科	2	1	3	2	1	0	2	5	3	1	1	3	24
神経内科	1	1	2	1	0	2	0	1	1	1	1	2	13
合 計	25	24	17	23	22	25	21	31	35	29	25	27	304

【入院状況】

病院名	人 数	期 間
石川病院	1 名	2 月 26 日～4 月 17 日
石川病院	1 名	8 月 22 日～8 月 25 日
石川病院	1 名	11 月 10 日～11 月 25 日

協力医療機関

医療機関名	診療科	所在地	電 話
中村整形外科（嘱託医）	整形外科	高砂市北浜町西浜 282 - 4	079-254-5533
播磨大塩病院	精神科・神経科	大塩町 1096 番地	079-254-0321
石川病院	内科・外科・脳神経外科・耳鼻咽喉科・泌尿器科・整形外科	別所町別所 784 番地	079-252-5235
山本歯科医院	歯科	大塩町宮前 28 番地	079-254-6966
井野病院	眼科	大塩町汐咲 1 丁目 27	079-254-5553
赤木皮膚科	皮膚科	白浜町寺家 1-183	079-246-4112

救急医療機関

	医療機関名	所在地	電 話
1	石川病院	別所町別所 784 番地	079-252-5235
2	井野病院	大塩町汐咲 1 丁目 27 番地	079-254-5553
3	姫路第一病院	姫路市御国野国分寺 143	079-252-0581
4	高砂西部病院	高砂市中筋 1 丁目 10 番 41 号	079-447-0100
5	姫路市休日・夜間急病センター	西今宿 3 丁目 7 番 21 号	079-298-0119

事故報告・ヒヤリハット

ヒヤリハットよりも事故報告の方が多い状況である。すべてがヒヤリハット報告として出されていないと思うが昨年よりもヒヤリハット報告数は増えてきている。『薬関係』に関するヒヤリハットは今年度になって増えているが、ミスが増えたということより報告する習慣がついてきたと考える。

事故内容	件 数	ヒヤリ内容	件 数
(自らによる)怪我・転倒	4	(自らによる)怪我・転倒	0
(他者による)怪我・転倒	10	(他者による)怪我・転倒	0
誤 嚥	0	誤 嚥	0
誤 薬	9	薬関係	7
その他	1	その他	5
合計	24	合計	12

作業種目・内容

作業種目	作業内容
鷺尾農園	「鷺尾農園」様の指導のもと、平成 26 年 2 月から作業に取り組んでいる。 作業を通して地域の方との交流や植物に触れる場にもなり、屋外で特に夏季は非常暑い中での作業となるが、これも達成感に繋がっている。
銅線作業	「株式会社三共スチール」様の請負作業で、電気線の切れ端を、被覆と銅線に分ける作業を行っている。電線の切れ端は機械を使い、ビニールの被覆部分と銅線に分ける。機械を使う作業は怪我の無いよう細心の注意を払い行っている。分別後の銅線は再度回収され、新たな製品となり生まれ変わる。
空き缶作業	毎週木曜日、地域の方々のご協力のもと、回収している。道中で出会う地域の方との挨拶、地域交流に繋がっている。集めた缶はつぶしてリサイクル業者に納品している。(段ボール、新聞の回収も行っている。)
ウエス作業	「CAST (オノエクリーニング)」様の請負作業で、ウエスとなるタオルのシワをのばしてたたむ作業を行っている。重度利用者中心に行っている。

作業報告

	安田商店				三共 スチール		オノエクリ ーニング		
	段ボール	新聞	雑誌	アルミ缶	銅線	農園	ウエス	野菜	合 計
4 月	700	3,660	840	7,700	34,776	10,000			57,670
5 月	560	2,700	900		22,884	10,000			37,044
6 月	1,330	6,720	1,080	11,000		10,000			30,130
7 月	490	2,880	360		22,784	10,000			36,514
8 月	1,050	3,060	540	10,800		10,000			25,450
9 月	990	4,080	910	10,400		10,000		8,307	34,687
10 月				11,200	28,884	10,000			50,084
11 月	1,800	7,000	960	11,200		10,000			30,960
12 月	990	4,130	360	11,200	43,281	10,000			69,961
1 月	810	4,060	300		29,184				34,354
2 月	1,080	2,940	420	11,200	36,876	10,000	5,200		67,716
3 月	990	3,360	360		14,100	10,000	5,100		33,910
合計	10,790	44,590	7,030		232,769	110,000	10,300	8,307	508,486

余暇活動報告

「地域ともに」「地域で生活をする」という目標のもと、施設サービスの向上と利用者一人ひとりの自己選択・自己決定・自己実現を可能な限り保障する施設運営に取り組む為に余暇活動支援を実施した。さらに QOL の観点を基本として文化活動や余暇活動に自らの意思で参加することにより生活の活性化・心身の活性化を図り、健康の維持増進、体力作りを養う支援サービスの提供の充実に努めるための取り組みをした。

体操教室

【目 的】

緊張を緩め、正しい姿勢の保持を身に付けることにより身体意識を高める。基礎的な運動能力を養うとともに社会性豊かに心身の調和的な発達と人間形成の基礎作りを目的とする。

講 師	教室日	時間	参加者
株式会社エヌ・エス・アイ（浄徳先生）	毎月第 2・3・4 火曜日	14 時～15 時	利用者・職員

【内 容】

誰でもできて、無理のない、バランスがよく動きやすい体になり、歩きやすくなる等利用者の健康維持・元気に明るく楽しむ事を心がけ行なった。

太鼓教室

【目 的】

太鼓の音、心と体を解き放ち、表現する喜びと楽しさを感じてもらう。また自立心の向上、責任感・協調性を養うことを目的とする。

講 師	教室日	時 間	参加者
民謡集団 鯨	毎月第 2 金曜日、第 4 土曜日	14 時半～15 時半	利用者

【内 容】

「民謡集団 鯨」様の指導のもと、毎回十数名が楽しく活動を行なった。太鼓のリズムで心も躍る様子がよくわかる。楽しい雰囲気のなか活動を行う事ができた。

音楽療法

【目 的】

心身のリラックス、他人とのコミュニケーションや関わり方を学ぶ、表現力を養うことで自分の意思や感情を示せるようになる。音楽を通して、「はじまり」と「終わり」を学ぶことで法則性を身につけることができる等の効果が期待できる。

講 師	教室日	時 間	参加者
兵庫県認定音楽療法士会 増井まり子先生 住野由佳子先生	毎月第 1, 3 金曜日	15 時～16 時	利用者

【内 容】

楽器に触れる・季節に合わせた歌を楽しく歌う事で自発性を伸ばし、発語訓練にもつなげている、また歌うことで心肺機能を高めることが期待できた。特に重度の利用者は音楽療法の時間を楽しみにしている。

姫路暁乃里 【日中一時支援・短期入所】

事業報告

姫路暁乃里日中一時支援・短期入所ではノーマライゼーションの考えを一步進め、違いを認め合い、一人ひとりの多様なニーズへの対応を基本とする「インクルージョン」の考え方を推進し、障害のある方たちの活動に取り組んだ。自分らしく社会の中で生きていくことができるよう、また家族の願いを受け止め支援活動を行った。

【活動内容】

障害児者の余暇活動支援の場として、仲間がいる日常生活の中で様々な活動を通じて自己決定や自発的な意思を尊重しながら「生きる力」を育む活動を行った。日中一時支援・短期入所では、それぞれの障害に応じた内容の活動を通じて、一人ひとりが安心して楽しく過ごせるよう支援を行った。

観桜会やクリスマス会等の各行事に参加し、季節を感じながら様々な体験を通じて団体行動・協調性を養う支援を行った。

日中一時支援・短期入所 利用者数

	日中一時支援			短期入所		
月	男 性	女 性	合 計	男 性	女 性	合 計
4 月	40	18	58	79	89	168
5 月	35	21	56	59	75	134
6 月	31	18	49	68	80	148
7 月	39	18	57	73	57	130
8 月	36	25	61	73	53	126
9 月	38	26	64	76	55	131
10 月	36	19	55	72	54	126
11 月	39	24	63	81	48	129
12 月	37	15	52	94	58	152
1 月	36	13	49	95	52	147
2 月	46	15	61	75	54	129
3 月	56	23	79	78	44	122
合 計	469	235	704	923	719	1,642

【日中一時支援 市町村別利用者数】

姫路市	高砂市	加古川市	播磨町	明石市	合 計
499	133	54	17	1	704

【短期入所 市町村別利用者数】

姫路市	神戸市	三木市	高砂市	加古川市	明石市	播磨町	合 計
741	365	332	87	100	11	6	1,642

苦情の状況集計

受け付けた苦情を見ると「処遇に関する事項」が10件。家族からの苦情申し出が多くなっている。
利用者・家族に対しての接遇並びに業務への基本姿勢などが問題となり発生しているケースが多い。苦情から見えてきた課題を踏まえ、より良いサービスに繋げていけるようにする。

【苦情種別・申出人の集計】

利用者		家 族		代理人		職 員		その他		計	
苦情	その他	苦情	その他	苦情	その他	苦情	その他	苦情	その他	苦情	その他
2	1	9	4	0	0	0	0	1	0	12	5

【苦情種別・苦情内容及び解決状況】

苦情・相談等の内容	件数								
	受付 件数	苦情解決の経緯						苦 情	そ の 他
		相 談 助 言	紹 介 伝 達	話 し 合 い	状 況 改 善	解 決	継 続 中		
①処遇内容に関する事項	10	0	0	1	1	8	0	8	2
②事故・怪我などに関する事項	3	0	0	0	0	3	0	3	0
③個人の嗜好・選択に関する事項	1	0	0	1	0	0	0	0	1
④財産管理、遺産、遺言に関する事項	1	1	0	0	0	0	0	0	1
⑤成年後見制度に関する事項	1	1	0	0	0	0	0	0	1
⑥施策、制度、法律に関する事項	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦連絡対応に関する事項	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑧その他	1	0	0	0	0	1	0	1	0
計	17	2	0	2	1	12	0	12	5

姫路暁乃里栄養課 事業報告

食事は日々の健康の基盤となり、健康への土台となるものである。
きちんと食事をする事は生活リズムを整え、心も豊かにします。

「毎日が楽しく・美味しい」を兼ね備えた食事サービスを目指し、
利用者の QOL（生活の質）の向上を目的として、自己選択・自己決定を尊重する選択肢を拡大させた献立を取り入れ、「複数献立」の頻度を高め、利用者個々の食事摂取状態を考慮しての食形態別の介護食の提供、障害形態に応じた自助具等の使用や調理を工夫し、個別対応のサービス、直営だからこそ出来る質の高いサービスの確立を目指し、食生活が利用者にとって豊かなものになるように努めました。



(1) 利用者の選択肢拡大の為、複数献立実施の頻度を高めた。

① 選択メニュー（毎昼食）

複数献立（択一型選択メニュー形式）2種類のメインから選んで頂く。

自己決定の場を拡大すると共に食事への興味関心を持たせる。

例) 1、



2、



② 三者択一による三択メニュー食（月2回）

例) 1、



2、



3



例) 1、



2、

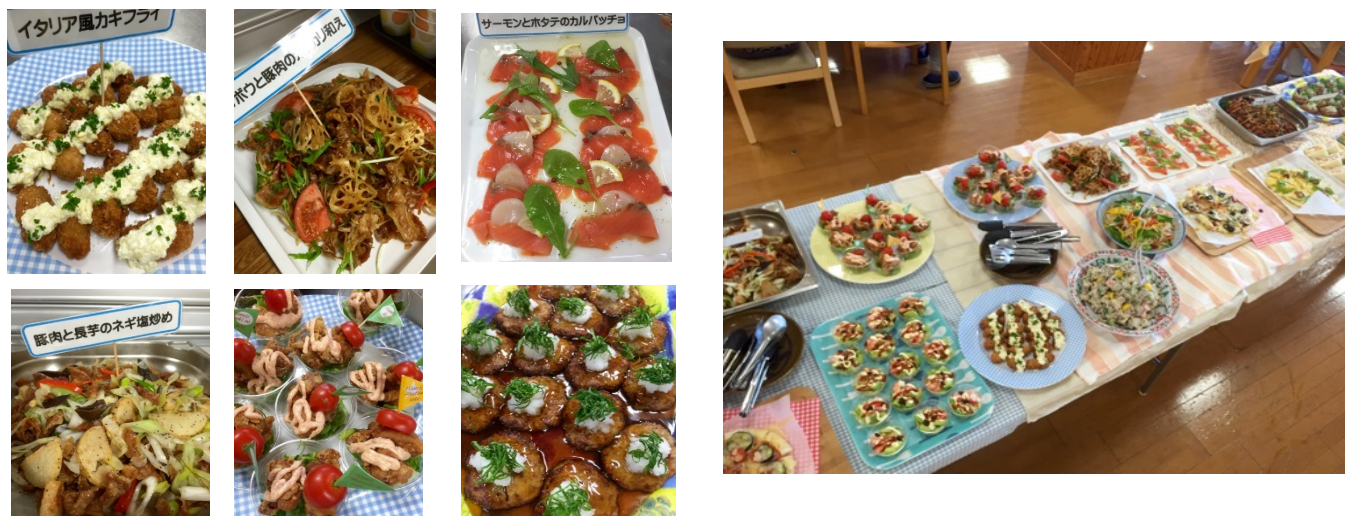


3、



③ バイキング食

多種類の料理から、好きな物を自分自身で好きなだけ取り分け召し上がっていただく。
バイキング食にともない、副菜のセルフサービスも継続している。



(2) 行事食

季節・施設行事にちなんだ、見て楽しい、食べて美味しい食事を演出。



5月	端午の節句	12月	ふれあい コンサート クリスマス食	2月	節分食
7月	七夕	1月	おせち 七草粥	3月	ひな祭り食

(3) 個別対応

給食業務直営だからこそできる、個々に応じたきめ細やかなサービスの徹底。

1. 咀嚼力低下の方には硬い食材（肉、リンゴなど）刻み・とろみ食で提供
2. 病気時での粥、刻み食
3. 食物アレルギーによる代替食
4. 肥満対策として肥満傾向がある方には食事制限を行う
5. 自助食器対応等

(4) 安全安心への取り組み

- ・食中毒防止及び衛生管理の徹底
- ・栄養管理
- ・非常災害時対応マニュアルの策

チャレンジ

(共同生活援助（介護サービス包括型）)

基本方針

「生活の場」「社会参加の場」を総合的に支援し、地域に溶け込み、地域の人々との共生を目指す。生活の中で仲間同士の共生を日々の中で行い、生活の質や生活力を上げ、今後も地域での自立をコンセプトに入居者の生活の質や本人の能力、特性を引き出せる支援を行う。

【概要報告】

平成26年度は 7月にサテライト型（グループホームの趣旨を踏まえつつ、一人で暮らしたいという利用者のニーズに応えた、新たな支援形態の一つ）を開始し、それに合わせて職員体制を見直し夜勤者を配置し、夜間の支援の充実を図った。また平成27年3月1日よりGH利用の問い合わせが増え、その要望に応える為、定員を7名から11名に増員した。また新規利用者の見学や体験利用時の対応及び全利用者への精神面・就労意欲・健康管理・自立へ向けた支援等取り組みを行った。

【職員勤務体制】

管理者 1名、サービス管理責任者 1名、支援員 6名、世話人 5名、夜勤者 4名

	勤務時間
早出	6:00～9:00
遅出	16:00～18:00
夜勤	22:00～5:00

定 員	男 性	女 性	合 計
11 名	6 名	4 名	10 名

*サテライト型 1名

【年齢別表】

年 齡（歳）	10～	20～	30～	40～	50～	60～
人 数	1 人	1 人	2 人	5 人	0 人	1 人
		男 性			女 性	
最小年齢		18 歳 9 カ月			32 歳 10 カ月	
最高年齢		68 歳 4 カ月			49 歳 4 カ月	
平均年齢		39 歳 7 カ月			43 歳 6 カ月	
男女平均年齢		40 歳 10 カ月				

【支援区分】

支援区分	2	3	4	平 均
人 数	3 人	4 人	3 人	3

【療育判定区分】

療育判定	B2	B1	A
人 数	2 人	5 人	3 人

【日中活動状況・一般就労（4名）】

勤務先	人 数	勤務内容
グローリーフレンドリー（株）	1 名	社内清掃
（株）高砂産業	1 名	縫製作業
（株）イオンリテール（イオン姫路店）	2 名	カート回収

【日中活動状況・その他（6名）】

日中活動先	人 数	内 容
ワークスペースリーベ （就労継続支援 A 型）	1 名	清掃作業
太陽の郷 （就労継続支援 B 型・生活介護）	3 名	軽作業
姫路暁乃里（生活介護）	1 名	軽作業等
その他	1 名	企業実習等

【支援内容】

① 日常生活支援

・自立生活を送る上で必要となる社会人としての自覚を高め、多くの社会経験を重ねていくことを目指し支援した。特に対人関係を保つために社会的ルール、仕事上の責任など、利用者に理解しやすい日常的な事柄に即して支援した。

・利用者が適切な支援を得るために自己の意思を表現することができるよう、利用者、職員、世話人間の構築に努め、利用者が落ち着いて生活できるよう、個々の心配事や悩み、不安に対し、親身に受け止め安定できるように支援した。

② 日中活動支援

・利用者が通勤している職場等と常に連携を図り、継続して働くことと経済的自立に向けて利用者が精神的にも安定して休まず通えるように事業所とホームとで日中・夜間を通して支援し、利用者の精神的な支えとなり、不安が解消していけるよう、連絡、調整を行った。

・個別に問題が起きた場合には姫路暁乃里とも連携を図り解決策について相談検討をし、問題解決に努めた。

③ 健康管理

- ・日頃よりバイタルチェック、又、利用者の方の表情等に気を配り、申し送りや状況に応じ、病院受診、地域検診、健康診断等行った。服薬が不十分な方に対して声掛けや手渡しを行い、誤薬や飲み忘れがないようにした。
- ・食事に関しては利用者の嗜好や健康面に留意しながら、栄養バランスを考えながら食事提供した。利用者の嗜好を重視し、メニューの選定や買い物への参加も自主性に任せるなど生活の中での楽しみの一つとした。

④ 金銭管理

- ・金銭管理が不十分は方に対しては、個々の状況に合わせ職員と共に相談や説明を行い、安定した生活出来るよう助言等行ってきた。また繰り返し、生活に必要な物からの支出について助言を行った。
- ・利用者の日々の小遣いは、各自にて管理し、随時職員と共に残金を確認し、小遣い帳に記入した。

⑤ 地域交流

- ・地域生活をしていることで社会のルールやマナーを守り、地域における利用者への理解や協力を得るため、近所の方々には「おはようございます」「こんにちは」など挨拶を行い、コミュニケーションを図った。また地域で生活しているという観点から、地域の清掃活動に参加した。
- ・最寄りのスーパーやコンビニ、薬局等で利用者自身が買い物を行うことで店員とのコミュニケーションの場となり、協力も頂けるようになった。

⑥ 職員の質の向上

- ・定期的に会議を行い、利用者の意向・志向等把握に努め、ニーズに沿って申し送り、検討を行ってきた。又、スキルアップの一環として看護師より各病気・疾病・特徴や対応・処置等の講義を受け利用者への病気との理解に努めた。
- ・グループホームの研修会に積極的に参加し、他事業所等の見学を行いより良い支援・サポートに務められるよう、職員の質の向上を図り、適切な支援ができるように努めた。

⑦ 体験利用

在宅や施設入所されている方で今後一人暮らし等を希望されている方に、食事の提供をはじめ、健康管理、金銭管理など日常生活に必要な支援を行い体験して貰った。

【体験利用日数】

利用月	利用日（延日数）	利用者数（人）	利用月	利用日（延日数）	利用者数（人）
4月	6日	1	10月	9日	1
5月	0日	0	11月	7日	1
6月	30日	1	12月	11日	1
7月	2日	1	1月	8日	2
8月	0日	0	2月	16日	2
9月	9日	1	3月	36日	3

【医療機関科目別受診状況】

科目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	3	3	4	5	4	4	4	3	3	3	3	3	42
外科	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
整形外科	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
耳鼻科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
脳外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
皮膚科	0	1	2	1	0	1	0	1	0	0	1	0	7
歯科	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
精神科	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	4	34
眼科	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
計	5	7	11	9	8	8	7	7	6	6	7	9	90

【職員研修】

	研 修 名	研 修 先	参加者
7月	グループホーム研修全国大会	神戸ポートピアホテル	施設長、鈴木 児島
11月	グループホーム研修会	姫路市自治福祉会館	鈴木、垣内

相談支援事業所 ふらっと

基本方針

相談支援事業所「ふらっと」は、平成27年1月に事業を開始し、障害福祉サービス及び福祉行政の一翼を担う機関として、公正かつ中立な事業運営をおこない、在宅の障害児・者又はその家族からの様々な相談に対し、必要な情報の提供と各専門機関の紹介や在宅福祉サービス利用援助等を行います。また地域社会生活に移行する人や単身生活者で重度の障害がある方に対し、サービス利用計画を作成のうえで関係機関と連絡調整し、適切なサービスが受けられるようにする。

【概要報告】

平成26年度における相談支援事業所 ふらっと の概要は以下の通りであった。
特定相談支援事業、障害児相談支援事業・一般相談支援事業所として相談支援従事者研修を受けた2名が障害者相談支援事業の実施にあたり、基本方針に添って電話相談、訪問相談等を行った。

【利用対象者】

- ・ 障害福祉サービスまたは地域相談支援を利用するすべての障害者
- ・ 障害福祉サービスを利用するすべての障害児

【事業内容】

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（以下「障害者総合支援法」という。）に規定される「特定相談支援事業」の業務を通じて適切に実施した。

- ① 計画相談支援の提供
- ② サービス等利用計画の作成
- ③ モニタリングの実施
- ④ 利用者からの相談
- ⑤ 苦情処理に関する業務

【職員体制】

- ・ 管理者 1名（常勤兼務）
- ・ 相談支援専門員 2名（常勤兼務）

《相談実績報告》

【相談方法状況】

相談方法	相談件数
訪問（自宅）	3
訪問（特別支援学校学校）	2
電話相談	21
合 計	26

【障害別状況】

障害名	人 数
身体障害	0
知的障害	13
精神障害	0
発達障害	0
その他	1
合 計	14

【相談内容】

内 容	件 数
サービス利用等	14
保育・教育等	4
健康・医療等	1
社会参加・余暇活動等	2
合 計	20

【計画相談支援実績】

- （１）サービス利用支援（計画相談） 8件
- （２）継続サービス利用支援（モニタリング） 6件

【職員研修】

相談支援従事者研修をはじめ相談支援技術に関する研修、発達障害や高次脳機能障害等の個別の障害に関する研修、権利擁護に関する研修等に参加した。

	研 修 名	研 修 先	参加者
8 月	兵庫県相談支援従事者研修	明石市市民会館大ホール	鈴木、綿野
9 月	兵庫県相談支援従事者研修（演習）	兵庫県リハビリセンター	鈴木
10 月	地域を支える私たちと成年後見制度	あいメッセホール	施設長、綿野
	兵庫県相談支援従事者研修（演習）	兵庫県リハビリセンター	綿野
11 月	発達障害サポーター養成講座	明石市立産業交流センター	綿野
	スキルアップ研修	姫路市自治福祉会館	綿野
12 月	発達障害サポーター養成講座	明石市生涯学習センター	綿野
	兵庫県相談支援ブラッシュアップ研修	神戸ファッション美術館 オルビスホール	綿野、山田
	スキルアップ研修	姫路市自治福祉会館	綿野
2 月	発達障害サポーター養成講座	明石市生涯学習センター	綿野
3 月	姫路市の特別支援教育・ 教育機関と障害福祉の連携	姫路市自治福祉会館	綿野、鈴木